



浅川清流環境 組合ニュース

Vol. 19

令和6年9月

「浅川清流環境組合」は、日野市、国分寺市、小金井市の3市で可燃ごみ処理施設の設置および運営などを共同して行うことを目的とした一部事務組合です。

令和5年度可燃ごみ処理施設ごみ搬入量実績 ～令和4年度に比べごみ搬入量が減少しました～

令和5年度のごみ搬入量は全体で58,400.56tでした。構成3市の内訳は、日野市が27,696.35t(47.43%)、国分寺市が16,972.51t(29.06%)、小金井市が13,731.70t(23.51%)でした。令和4年度に比べてごみの搬入量が、2,316.30t減少しました。引き続きお住まいの市のルールに従い、ごみの減量や分別などにご協力のほどよろしくお願いします。

令和5年度の搬入や維持管理に関する情報は下記URLまたは二次元コードからご覧ください。

●維持管理情報について

<https://asakawa.ekankyo21.com/management/>

二次元コード⇒

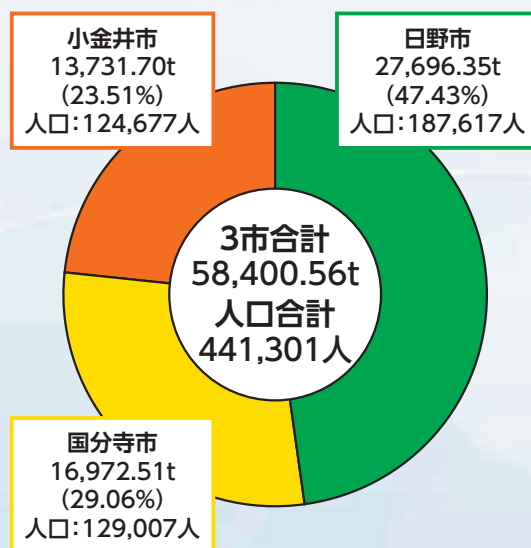


分別に関するお問い合わせは下記連絡先へお願いします

日野市：ごみゼロ推進課 ☎042-581-0444

国分寺市：環境対策課 ☎042-300-5300

小金井市：ごみ対策課 ☎042-387-9835



【令和5年度構成市別ごみ搬入実績量】

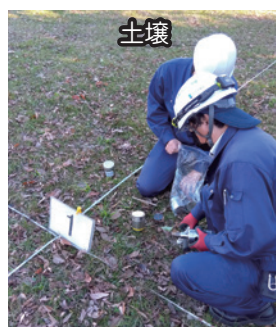
※グラフ内の人口は令和6年4月1日時点の人口です
※括弧内は3市ごみ量比率

環境定点測定状況についてお知らせします

当施設の運転時及び停止時に、施設周辺の公共施設で定点測定を行い、それぞれの結果を確認・比較しています。調査項目は、大気質・悪臭・土壌・騒音(低周波音)です。令和5年12月13日(運転時)、令和6年1月16日～18日(停止時)に冬季測定を実施し、**全測定項目で法令などの基準となる値を下回りました。**各項目の詳細な数値は下記URLまたは二次元コードからホームページをご覧ください。

<https://cms.upcs.jp/asakawa/index.cfm/7,0,33.html>

●令和5年度冬季測定の様子



二次元コード⇒



水銀を使用している 体温計、血圧計などは【有害ごみ】です

令和6年4月21日、7月21日に、可燃ごみ中への**水銀混入**が原因で、焼却炉の排ガス中水銀濃度が、一時的に当組合の定める公害防止基準値(50 μ g/m³N)を超える事態が発生しました。

水銀が使用されている体温計や血圧計などの「**水銀を含むごみ**」が混入し、排出ガスの公害防止基準値を超過すると、焼却炉を停止しなければならない可能性があります。焼却炉が停止し、可燃ごみの処理が出来なくなると、各市のごみ処理に重大な影響を及ぼしてしまいます。

水銀製品は絶対に混入しないように、分別の徹底とご協力をお願いします。

水銀回収キャンペーンもご活用ください。お問い合わせは各市へ。

●水銀を含むごみの参考例●（1個あたりの水銀含有量※）



※出典「環境省 家庭から排出される水銀使用廃製品の分別回収ガイドライン」より

日野市・国分寺市・小金井市 浅川清流環境組合 合同事業 ＜水銀回収キャンペーン＞にて過去最多の回収ができました

令和5年度は一時的な水銀の基準値超過を受けて、例年実施している水銀回収キャンペーンを拡充して実施をしました。おかげさまで、**過去最多の水銀製品1,134件（水銀含有量3,635.4g）**を回収することができました。今年度も7月から令和7年3月31日(月)まで水銀回収キャンペーンを実施しています。回収場所などの詳細は、各市ホームページまたは下記構成3市の担当課までお問い合わせください。

引き続き、適正な廃棄物の処理とごみの分別に、ご協力をお願いいたします。

●令和5年度回収結果（全2回合計）

	水銀体温計	水銀温度計	水銀血圧計	その他	合計
日 野 市	396	16	24	0	436
国 分 寺 市	345	6	15	0	366
小 金 井 市	316	8	8	0	332
合 計	1,057	30	47	0	1,134
水銀回収量※	1,268.4g	111g	2,256g	0g	3,635.4g
参考(令和4年度合計)	227	7	14	4	252

※1件あたりの含有量を水銀体温計1.2g、水銀温度計3.7g、水銀血圧計48gで換算

水銀回収キャンペーンに関することは、下記のお住まいの自治体へお問い合わせください。

日 野 市：ごみゼロ推進課 ☎ 042-581-0444
国分寺市：ごみ減量推進課 ☎ 042-300-5303
小金井市：ごみ対策課 ☎ 042-387-9835



第4回専門家委員会にて、学識経験者から水銀についての、「運転停止・再開方針」を継続と助言いただきました

可燃ごみ処理施設の稼働における事象で、学識経験者の見解を得て対応することが望ましい内容について検討することを目的とした、浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設専門家委員会の第4回目を令和6年2月20日に開催しました。

●学識経験者からの意見

- ・貴組合施設への水銀含有物の混入を防止するために行っている、水銀回収キャンペーンの実施や携帯型水銀測定装置の導入を高く評価するが、構成3市に対しては、引き続き分別徹底の啓発を求めるべきである。
- ・「運転停止・再開方針」について、貴組合の方針は大気汚染防止法で定める基準よりもかなり厳しい基準で運転を行っている。環境アセスメント(施設が周囲の環境に及ぼす影響)の評価においても、国が示している指針値(年平均 $0.04\mu\text{g}/\text{m}^3$)以下となっている。過去の状況を見ると、水銀の基準超過時においても、1時間から2時間で基準値以下となっており、適切な運転管理をしている。以上、引き続き、現行の方針で運転をしていただければと思う。

専門家委員会の様子



専門家委員会での協議内容や配布資料などは、下記URLまたは二次元コードからホームページをご覧ください。

<https://cms.upcs.jp/asakawa/index.cfm/7,0,52,html>

二次元コード⇒



施設見学を行っています

令和5年度は一般見学者・学校関係者・行政関係者などを含め約3,200名の方にご見学いただきました。今年度も施設見学を行っています。施設見学の予約方法などについては下記URLまたは二次元コードからご確認ください。

●浅川清流環境組合見学ページ

<https://cms.upcs.jp/asakawa/index.cfm/13,html>

二次元コード⇒



●電車をご利用の場合

多摩モノレール「万願寺駅」より徒歩約20分

●お車をご利用の場合

中央自動車道「国立府中IC」出口より国道20号線日野バイパス経由 約10分

※当施設に来場される方の出入り口は多摩川沿いの道路にあります。浅川沿いの道路からは当施設に入ることはできないので、ご注意ください。





浅川清流環境組合議会

※カワセミは、3市の「市の鳥」に制定されています。

令和6年 第1回 浅川清流環境組合議会臨時会

令和6年5月15日に、第1回浅川清流環境組合議会臨時会が開催されました。

主な議題

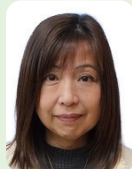
【選挙】

浅川清流環境組合議会議長選挙

窪田 知子 議員が議長に選出されました。



ちかざわ議員



森沢議員



鈴木議員



窪田議長

日野市選出議員



星議員



対馬議員



丸山副議長



木島議員

国分寺市選出議員



吹春議員



岸田議員



水谷議員



坂井議員

小金井市選出議員

浅川清流環境組合議会議員

(令和6年9月現在)

議席番号	氏名	選出市	備考
1	ちかざわ 美樹	日野市	
2	森沢 美和子		
3	鈴木 洋子		
4	窪田 知子		議長
5	星 いつろう	国分寺市	
6	対馬 ふみあき		

議席番号	氏名	選出市	備考
7	丸山 哲平	国分寺市	副議長
8	木島 たかし		
9	吹春 やすたか	小金井市	
10	岸田 正義		監査委員
11	水谷 たかこ		
12	坂井 えつ子		

組合施設の浸水対策を紹介します

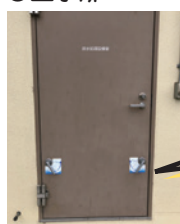
当組合は多摩川と浅川に挟まれた場所に位置していることから、大雨による浸水に備えて、建物の地盤を高くし、止水板や止水扉の設置なども行っています。これにより、最大3mの浸水まで耐えることができます。

また、浸水が発生した場合でも、被害を最小限に抑え、早期の復旧ができるよう重要な機械などは高い場所に設置しています。

●止水板設置の様子



●止水扉



レバーを上げると、すき間がなくなり止水できます。

※組合の事業運営に関する情報や組合議会の会議録は組合ホームページでご覧いただけます。
詳細は下記URLまたは二次元コードからホームページをご覧ください。

<https://cms.upcs.jp/asakawa/index.cfm/1.html>

二次元コード⇒

